



許されるのか無人機攻撃

イエメンで米無人機が十二月十二日、米軍の無人機がイエメンの結婚式を爆撃し、十四人が死亡。二十二人が負傷。

アルカイダのメンバーがいるという情報で米軍はこの車列を狙ったと云うが、イエメン政府が手配中のアルカイダ容疑者はいなかった。

無人機は人工衛星經由で米国本土の兵士が操縦。彼らは自宅から出勤。無人機を操縦。「今日は何個の製品を作った」と云う感覚で「今日は何人殺した」と報告して帰宅。その手で子供を抱き上げるそうだ。

誤爆と云うが

米軍は誤爆と云うが、どこかの国の反政府勢力が米国人を攻撃

し「誤爆だったよ」と云って許されるか。

もし、米国内だったら「誰が攻撃を命令したのか、誰が実際に攻撃したのか」犯罪として厳しく追及される。

「これはテロリストに対する戦争だ」と米軍は云う。しかし、イエメンに宣戦布告した訳でもない。例え、宣戦布告しても、イエメン人なら誰でも殺して良い訳ではない。もし、戦争だったら、この行為は戦争犯罪だ。

そもそもアルカイダのメンバーだから殺して良いと云えるのか。もし、犯罪者なら裁判にかけ、容疑者の抗弁も聞いたうえで判決を下すのが民主主義。裁判もせずに容疑者を殺す・・・米国こそ恐ろしいテロリスト国家ではないか。

皆さんはどう思われますか？

夜の備讃瀬戸

岡山県



日本美術会の写生会で岡山、鷺羽山麓に泊まった。

目の前は瀬戸内海。瀬戸大橋の明かりが四国の坂出まで続く。坂出は、絵の中央に黒く見える松島の陰だ。

島の左、遠くに町や車の明かりがひととき強く輝いている。高松だ。

松島の手前を次から次へと船が通る。瀬戸内海とあつて波は穏やかだ。

左に進む船の赤い灯が見える。左舷につけた舷灯だ。

反対に進む船の場合、右舷の緑の灯が見える。船乗り達は、これらの灯火を頼りに航海しているという。

船の灯火と、橋の道路照明が交錯すると、紛らわしい。照明が船乗りの目に入らないように工夫したという話を思い出した。